

新聞を読むことはありませんがこれから読むことがあ
たとき、どの記事が一番つたえたいのかなど記事の配置を意識
してみたいと思いました。そして怖い気持ちで言ったことも死
につながらないということに日常の一言一言に気を付けてい
こうと思いました。また、自分は今年生そして来年は高校
生と、環境が大きく変わりいじめられる事があるかもしれ
ません。でも今日おしえられたようにまず先生などに相
談して一人でかかえまなないようにしたいなと思います。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私は、少年事件などはあまり自分の周りでは起っていないと思っていました
が、案外身近な所で起っているということを知りました。
きっかけは少しのことでも、結果的に大きな事件となってしまうこと、
とても驚きました。いじめも、一歩間違えれば自分も加害者になってしまうので、
とても怖いことだと思います。先生に相談しても、それが相手に知れて、さらに
いじめがエスカレートしてしまうこともあるので、一人で抱え込んでしまうこと
もあると思います。でも私はたとえ自分が直接的にいじめをしていなくても、
いじめを見逃すことだけは絶対にしないと、今日の話を聞いて、思いました。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は、少年事件といじめについて教えていただきありがとうございます
ございました。少年事件についてあまり知らなかったけれど、軽い
気持ちで言った言葉が死につながることもあると知り、とても怖い
と思いました。その時に暴行などはせず見ているだけの人でも罪
で、被害者を苦しめていることが分かりました。私がもしぼう親
者になっていたら、先生や保護者に少しでも早く助けを
求めようと思いました。感情に惑わされず冷静に行動で
きるよう頑張りたいです。

今日は忙しい時間の中、講演会に来てくださり、
 ありがとうございます。
 講演の中で一番心に残った話は、いじめのことです。
 最近では、ニュースで大人の職場でもいじめがある
 というのもよく見かけます。このように、いじめは少年、大
 人に関わらず起こるのであり、簡単には解決できない
 問題なので、話して下さったように、ぼく観客に足りないこと援助
 してあげることが意識しておきたいと思いはせ。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

自分は基本的に一人でいじめですが過去にいじめられて
 いたことを覚えていますがそれは小学一年生の時なのでだれにいじめ
 られていたかもおぼえていませんもしそれが六年生や中学一年生の時で
 自分は自分から命を絶つたかと思ひました。自分は、今日、
 いじめは、あまりにも残忍だと思ひました。
 また少年犯罪に就いて興味関心はありますか、
 西見さんの講演で、毎日、少年犯罪が起きているとはじめて
 知りました。今日はありがとうございます。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の
 講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私は、今日あの講演を聴き、はじめて知った事が多く
 あり、勉強になりました。いじめの話や少年事件の
 話色々教えてくださりましたか、一番心に残ったのは、
 新聞の割り振り？です。何気なく読んでいる新聞には
 そのような工夫がされているんだと、おどろきました。
 そして、いじめがいかにもいけな事なのか。というのも
 今日の講演で改めて分かりました。この機会を胸に、
 これからもがんばってまいります。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

西見さんの講演を聴いて、いじめいけないと改めて感じました。そして、いじめをされているのを見たら、見ているだけではなく、警察などに言っ、て助けてあげたいと思いました。また、いじめをされたら、先生や親や友達に言っ、て助けてもらいたいと思いました。そして、いじめをする人にならないようにしたいと思いました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私は家で新聞を取っているので、今日の新聞の見出しについての解説を聞き、普段は言えない新聞を読んでみようと思いました。また少年事件については、毎日の朝の事件が起きていることだけでも驚き、本を起きているから自分もいつ加害者になるのかわからないのだと感じました。いじめの共通点についても、少年事件と構図がほぼそっくりで私たちの年齢特有の心理がはたらきかけることか、と車文におまかりやすかったです。いじめは見ていただけでも「加害者」ということに心とめて学校生活を送っていきたくてです。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

中学生になってから、技術の宿題として新聞を読む機会が多くなりましたが、読む順番などを気にせず読んでいました。今日からは、読む順番など、教えてくれたことを意識しようと思います。今日の講演会を通じて、少年事件の怖さを知りました。たった一言で、自分か加害者にも被害者にもなり得ること、すこく不安になりました。これからは、加害者や被害者にならないよう、今日学んだことを、生活に生かしていきたいと思います。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日、西見さんのお話を聞いて、心にのこったのは、「少年事件といじめ」についてです。いじめは当本に良くないことだと思います。少年事件のように、被害者がたとえ軽口で悪い言葉を相手(加害者)に言ったのも悪いけれど、それに対して加害者が感情的になってついには人を殺してしまうという事があるのでいじめというものはとても怖いことだと思います。

そしていじめにあっている人がいたら勇気を出して声をかけたいです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今回の全校国語、NIE記者派遣講演会で心に残ったことは2つあります。一つは少年犯罪といじめがほとんど同じような仕組みになっているということ。そして2つ目は、止めることが出来ず、人の命まで奪ってしまうことです。そんな危険な事が僕たちの身近にある「いじめ」に似ていることはとても驚きです。

この学校では「いじめ」がないと思うけど、それを見たら必ず止められるようになってほしいです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

西見さんの話を聴いて、やっぱりいじめはダメだと思います。やられたかわりは100%傷ついてしまうしいじめる方も後から傷ついていきます。どっちもいい気持ちかしません。そのいじめの話を聴いて心に残った話があります。中学2年生の人がいじめでなくなった話です。Aさん一人がかっとなるのは分かりませんが、Bさん、Cさんがおこってほうのけ分かりませんでした。いじめは前からダメだと知っていましたが、今日の講演でも、といじめの怖さを教えてもらいました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

西見さんの講演を聴いて、少年事件がこんなに毎日おきるんだなと思いました。

少年たちは中学二年生の人にそんなしょうもない「え？」と思うくらいのことでも中学二年生をけたり、なぐったりして殺してしまて、自分は、よくそんなことできるなと思いました。

こんどからは、いじめを見つけたりしたら、先生や大人のこに話そうと思いました。

西見さんの、15分間の講演、とても良かったです。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の講演を聞いて、暴力事件が一番心に残りました。ちょっとした出来事からあのような大きな事件につながった事が驚きました。その被害者の言動で始まった事件ではあるが、人を殺すという行為はとにかくあっても許されることではないです。この事件を聞いて、例えば警察、学校の先生に電話するなどたくさんの方をを知りました。また、悪いいじめなどを見たら、見てないふりをするのではなく、少し恐いかもしれないが、しっかりと注意することが大切だと学びました。

西見さんの、15分間の講演、とても良かったです。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

自分と同じような年の人たちが、本当に小さな事からとても大きな事件をおこしてしまたという話をきいておどろきました。また、一年に何件も少年事件がおきてしまっているといっていたので他人事ではないなと感じました。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の講演を聴いて思ったことはいじめの事について思いました。私は小学5、6年生の時にいじめられていました。当時の私は「いじめ、てちょっと軽い遊びなのかな」と思いました。そして今日、この講演を聴いて「いじめは罪」という事が分かりました。あと、もし何か被害にあった場合は、家族や友達、学校の先生にとにかく相談するというのも分かりました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

少年事件の話をきいて、このような悲しい事件があることに、胸が痛めました。本当に些細なことがきっかけで、誰も幸せにならないことが起こるのは、これからもうあってほしくはないと思いました。いじめの話も、人生において本当にためになりました。私の周りでは酷いいじめなどなかったのに、傍観者という立場になったことは一度もありませんが、これから絶対やうならないように肝に銘じておかなければと思いました。これらのリアルな話をしてくださって、今日は良き話をきかせて頂いたことに感謝です。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

自分は小学校から中学校までみんないじめられてきたことはいじめのおそろしさか「いじめ、てちょっと軽い遊びなのかな」と思いました。そして今日、この講演を聴いて「いじめは罪」という事が分かりました。あと、もし何か被害にあった場合は、家族や友達、学校の先生にとにかく相談するというのも分かりました。

今日は少年事件いじめのこについて講演していただきありがとうございました。今日の話聞いていじめと少年事件の特徴や構図がはとんど一緒というところについて知らなかったのが驚きました。自分も過去にいじめられていたとほぼ同じような構図だったので驚きました。今日の講演でもこれから高校大学と進んでいく中でいじめ少年事件などに遭遇してしまった場合は、この今日の講演を思い出して先生に相談したり警察に通報するなどして今日見たい事のような事件が起これないようにしたいと思いました。今日講演を聞いていただきありがとうございました。

四元七の日は、11月10日の朝、10時すぎに、来ていただいた。講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

この講演を聞いて、ある国では日本という「いじめ」のような意味を持つ言葉がない事思い出しました。(ある国…いじめ=犯罪とよぶ)。加害者側の人ほど深く考えずに人を傷付けるのに、いざ命が無くなってしまえば、「反省している」と言って終わらせようとする。それはあまりにも自分勝手だと思えます。そう言っているかも知れ、もしかしたら加害者になっている、と考えるとゾッとします。絶対にそんな事はしたくないし、何より一人で抱えこまずに誰かに相談したりと思いました。

四元七の日は、11月10日の朝、10時すぎに、来ていただいた。講演を聞いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は来ていただきありがとうございました。記者の方々は本当にすごいなと思います。少年事件のときでも加害者、被害者から話を聞いたリして、私ならつらすぎて、聞いていただけません。特に心に残ったのは、最後の美輪さんの言葉です。苦しめばいい、ビックリしました。すごい心に刺さったし、共感できました。私なら怖くて逃げてしまうと思います。その後、手あたりした人に電話すると思います。「うら、怖」という言葉だけでくっついて逃げないと思います。勇気を出して誰かを救いたいです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

私が一番心に思った事は「いじめを見ている人が「加害者」になるか」
率が高いんだ。な〜と改めて知りました。私がいじめられ手を見たら、
できる事をしよあげたいです。西見言成一さんの話を聞いて分か
たことは、いじめは絶対としては、いかな〜事だと改めて、
分かりました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は新聞の編集などもあり、お忙しい時間の中、中谷中学校
で講演として下さってありがとうございました。

西見さんの言うとおり、いじめと少年事件は似ているものが
あったと思います。どちらも、とても怖いし、両方とも、意外と
身近にあるようなので、びっくりはした。いじめに関しては見ている
側も加害者であるということも知ったので、いじめをしてい
る人を見かけたりしたら、絶対に先生等に声をかけようと思いました。
もちろんのこと、自分が主犯格になるようなことはしないです。

西見さんは、忙しい時間の中、中谷中学校へ来て下さいました。感謝の意を込めつつ、今日の講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

講演を聴いて、とても少年事件でもこわいなと思い
ました。もし、自分が見ている人だったら家に帰って先
生がけいさつに連らくすることはできないと思
いました。そして、いじめについては、自分でしっかり
考えて行動することがひつようだと思いました
た。今日学んだことがいつかお役にたたらいな
と思います。今日は、忙しい時間の中、中谷中学校
に来てくださってありがとうございました。

私自身ははじめをした、された二ともないし見た二ともないけれど
そういうのばや、ぱりよくないと思います。だからもし今後そういう場面に出くわしてしまったら冷静に判断し、自分が加害者にならないのも大切
だけれど相手のことを考え行動できようになりたいです。

それから、少年事件に関してはよくわからないのであまり実感が
わかないけれど、これもよくない二とだと思つたので自分が加害
者にも被害者にもならないようにしていきたいと今日のお話を
聞いて思いました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の少年事件を聴いて「Aさんだ、たまたま勝てる。」などのその一言
で死んでしまふのはとても怖い。人は感情をたけで動かす
おそろしいなと感じました。また、加害者の2年生のふたをだ見て
いるだけの傍観者になるのは怖い。自分が動いて守るにか
えりや、大人の人を呼ぶなど自分にできることを考えてい
きたいなと思いました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日はNIE記者派遣講演会の話をお聞きしました。
講演を聴いて、感じたことはNIEと新聞記事の話
を聞いて、とても感じました。新聞記事はとてもお
ずかしかったです。SNSの話聞いてめっちゃこわ
いと思いました。これからSNSを気をつけてい
きたいと思います。新聞記事の話と、少年犯罪の
話といじめの話をしてくれてありがとうござ
いました。今日は小さい時間の中、来てくださって
ありがとうございしました。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日の講演を聴いて集団の力の悪い部分を強く感じました。他の人からは見えない水面下でのものや再燃するものであることを知りました。実際祭の事件を聴くことで声をあげることの大切さや難しさは自分の想像以上であることがわかりました。難しいことではありますが、自分を中心にして考えるのではなく、声や行動を起こしたり誰かに相談するといったことを心がけていきたいと思います。

今日の講演を聞いて、このようないじめやいじめ被害事件が今も起こっていると考えずして、恐怖を感じました。そしていじめ被害事件のときに自分が現場にいて止められたかどうかと聞いて、正直分かりませんでした。今回の講演でそのような状況に出会ったときの対処法など色々と学べたので、もしそのようなことに出会った場合、正しい判断をして、困っている人を助けられたいと思います。

講演を聴いて、感じたこと、思ったことを書いて下さい。

今日は、忙しい中貴重なお話をありがとうございました。私は「少年事件」といじめは違うものだと思っていました。でも、今日の講演を聞いて、「同じもの、変わらぬもの」といふことがわかりました。また、傍観者も被害者から見れば加害者ということに印象に残っています。自分は見ていただけという立場に立ったときには、どう行動したら、被害者を助けることが出来るのか考える良い機会になりました。